

# ブロック別 支部HP責任者 リモート交流会 議事録

ブロック	D	ブロック事務局	寝屋川	書記	北口
開催日時	2022年 11 月 19 日 ( 土 ) 10:00~12:00				(本部HP委員) 森本HP委員 中村HP委員
メンバー	支部名	氏名	支部名	氏名	
	横浜西	浜田	山陰	佐伯	
	北大阪	中田	四国	吉田	
	枚方北	坂本			
	奈良東	小西			

## 1. 開会(ブロック事務局より)

本日は、宮崎委員長・事務局 東さんは関東地区の松愛会50周年記念行事の歴代役員懇親会が東京で開催の為、欠席を参加者に報告

## 2. 「WPプレサーバ」および「プラグイン」のバージョンアップ(6.0.2)を実施について補足説明(中村HP委員)

## 3. 参加者自己紹介

ビデオにてご確認ください。

## 4. 第1回テーマ(①HP投稿体制と頻度・②HPアクセス数拡大・③双方向コミュニケーション) 目標と取組について

1)横浜西支部 ・投稿体制:横浜東 2名・西 2名トータル4名で運営、HP委員 松村さんに指導していただいている

・アクセス数の拡大:1100名にメルマガジンの発信 発信すると東西で600件~800件あり

1)見やすく、文字も大きく、2)テーマに基づいた特徴、3)URLにて1クリックでトップページを表示  
いいねマークの追加

・双方向のコミュニケーションについては、体制をスキルアップして取り組んでいく

2)北大阪支部 ・投稿体制:全体を担当する広報、各クラブ(独立した組織)を広報する担当 14or15名で運営

・投稿件数:毎日投稿を目標 実績は7月=26件、8月=21件、9月=29件

・アクセスの拡大 メルマガを月1回月初に掲載内容を発行

対象者を増やす新会員にアプローチ、支部がフォロー。

・見やすい画面づくり、トップ画面を検索しやすい画面に変更、スマホでの閲覧に対応を検討中

・双方向コミュニケーション: 行事への参加をHP使って募集に動き始めた。

3)枚方北支部 ・投稿体制:委員 6名、支部長、サポート1名 合計8名 各担当を決めて、(同好会、メイン画面  
支部だよりの投稿) 月5~6件を投稿している

・アクセス数の拡大:4月からAcmeraでメルマガを発行開始、発行時はアクセス数は 5倍になった。

一人当たり 3件/月をクリア(9月のみ未達成)している。 一般の会員から投稿(写真、Word)  
で募集している。

・双方向コミュニケーション:個人認証登録数が増えない、現在 600名、40%の状況で不平等感がある  
旧old ページへのアクセスは、カウントされない。 カウントできるよう検討いただきたい。

4)奈良東支部 ・投稿体制: 支部の取り組み(共有資料3ページ参照)

投稿者をHP担当(1名)から役員に拡大、「緑のボランティア」の充実、  
役員投稿の定着化 2~3カ月に一度程度の投稿を目指す。

・アクセス数の拡大: 一人当たりのアクセス数の推移(共有資料グラフ1・2ページ参照)

メルマガの充実(回数2倍、対象 6倍)投稿数の倍増、概ね本部目標 3回/月をクリアしている

投稿数 月20件とメルマガ 月4回をキープ、使い勝手のよさや、ある魅力HPへ随時改善

・双方向コミュニケーション:取り組めていない。 フォームメーカーはカバー率45%で約半数、  
50%でMAXの状態である。

5)山陰支部 ・投稿体制:HP責任者 1名、現支部長とで2名、投稿は私が行っている。

支部役員 4名が投稿できるようになった。

・アクセス数の拡大:投稿について、慶弔を月2回投稿、役員会の議事録、  
トップ画面の変更を検討中、メルマガの発行、個人認証登録 70⇒75%に近づく、80%を目指す

6)四 国支部 ・投稿体制: HP責任者 1名、副担当1名(愛媛担当) の2名体制、  
マニュアルの作成にて投稿者を6名増やせた。

・アクセス数の拡大: 会員数:227名 メール会員 180名 80%、  
コロナの状況にてアクセス数が減少、メール個人Gメールにて送信している  
投稿依頼があれば24時間以内に投稿している ⇒ メール送信実施

・双方向コミュニケーション: SNSに慣れていない、「いいねマーク」も認識されていない  
双方向は難しい状態である。支部長/分会長の協力を依頼

7)寝屋川支部 ・投稿体制: 支部役員兼務 4名、専任者3名(内 2名新会員、ただ6日/週勤務)  
HPの会議 1回/月リアルで実施(コロナ禍はリモート会議で実施)

・アクセス数の拡大:21年支部専用Gメールにて送信 460名、22年4月よりAcmeraに変更実施  
旧old ページの過去行事の記録をWP固定ページにて移行実施中

・双方向コミュニケーション:50周年記念行事から、フォームメラーにて参加募集を掲載開始  
メール送信にて、メールの登録変更等メールの返信が増えてきている。

#### 5. 質疑応答

①メール送信の事例について 横浜東支部 (共有画面にて表示)

②フォームメラーの活用について 枚方北 ⇒ 枚方南支部の活用例(中村さんより)

③メディアの保存容量について ⇒ 現在の状況では問題ない

旧oldサイトはいつまで使用できるか ⇒ 当初は3年と伝えていたが現在は決まっていない。

6. 連絡事項 第2回リモート交流会の日程について ⇒ 23年 2月土曜日に実施予定